

会員の皆様へ 山形県農業委員会女性の会の 活動を紹介します！

【研修会での事例発表者】



くまちゃんなめこ
熊谷由美子さん（鮭川村）

お日様農園
西尾沙織さん（寒河江市）

山形県農業委員会 女性の会 からの

お知らせ

No.21

明日の活力になるような会を目指して！

発行：山形県農業委員会女性の会事務局
＜（一社）山形県農業会議＞
令和6年11月13日発行

通常総会と研修会・交流会を開催しました！

山形県農業委員会女性の会では、女性委員の活動等を紹介するお知らせを発行しています。
今回は、山形県農業委員会女性の会の活動をご紹介します。

令和6年7月18日（木）山形ビッグウイングにて、第16回山形県農業委員会女性の会通常総会を開催。併せて、交流会と研修会を開催しました。会員78名中57名と事務局13名にご参加いただきました。

女性委員の仲間を増やし、山形県の女性委員の 「輪」を一緒につくっていきましょう！



各地域ごとに集まり、昼食をとりながら交流会を実施

～令和6年度山形県農業会議通常総会にて
農業会議役員にご就任いただきました～



← 鶴岡市農業委員会 石塚治己会長
「山形県農業会議
副会長（女性の会担当）に就任」



女性の会 黒澤ちよ子会長 →
「山形県農業会議理事に就任」

「地域によっては会員同士の交流がなく、顔が分からない」とのお声を受け、今年度も交流会を実施。総会前に、各地域ごとに集まり、昼食をとりながら交流を図りました。

総会では、令和5年度の事業報告及び収支決算、令和6年度事業計画及び収支予算、令和6年度会費額及び納入時期・方法について承認いただきました。

また、令和6年6月26日に開催された、山形県農業会議の総会において、新庄市の浅沼玲子会長が副会長に就任、女性の会黒澤会長が理事に就任、鶴岡市の石塚会長が女性の会担当の副会長に就任したことの、報告がありました。

県内で活躍する女性委員・農業者の話を伺い、 今後の委員としての活動に活かす研修会を開催



お日様農園 西尾沙織さん(寒河江市) 寒河江市農業委員

2012年に独立就農「お日さま農園」の屋号で有機農業を始め、少量多品種の野菜を栽培して、周年で消費者へ直接届ける農業を営んでいます。土づくりのため、緑肥(ソルゴー、えん麦等の麦類、ひまわり、ヘアリーベッチ等)を利用しており、栽培面積はおよそ4町歩、4人で経営しており、常勤雇用で6人目の研修生を受け入れています。委員としては、就農後経営していけるかを尋ねるのは必要だと思うが、若手の意見をはなから否定せず、寄り添って応援して欲しいと思います。



緑肥ソルゴー



(有)熊谷伊兵治ナメコ生産所 ～くまちゃんなめこ～ 熊谷由美子さん(鮭川村) 女性農業者

2008年結婚・出産、鮭川の実家に戻り、ナメコ農業を継ぎ、東日本大震災を機に、復興支援活動をスタート、活動名を「くまちゃんなめこ」と命名しました。震災復興のため、売り上げの一部を寄付したり、現地支援活動も行っています。ライブハウスでの販売で、新たな層の顧客を開拓しました。鮭川村初の大型マルシェ「きのこの森であいましょう」の企画・運営を行っており、鮭川村の魅力度アップ・若者が誇れる村を目指し、地元の子供達との企画や協賛企業集め、観光PRなども行っています。

お二人とも、SNS・写真等を上手に活用しながら、いきいきと活躍されており、参加した皆様からもご質問をたくさんいただきました。

**ご参加いただいた皆様
ありがとうございました！**



きのこの森であいましょう

悪天候にもかかわらず、
老若男女約2,000名の来場者に恵まれました
《<出店数>》
鮭川村を中心に最上郡内外から70店舗



若者が中心の運営メンバー

愛されポイント



山形県では全ての農業委員会で女性委員が登用されています！

山形県の女性委員(農業委員・推進委員)は、令和6年5月現在、78名です。

**山形県農業委員会女性の会は
次のステージへ！**

令和2年12月25日に閣議決定された「第5次男女共同参画基本計画」では、成果目標として、
「**農業委員会に占める女性農業委員の割合を早期20%、2025年までに30%を目指す**」としています。

山形県の女性農業委員の割合は、現在14.1%です。

女性委員の仲間を増やし山形県の女性委員の輪を一緒につくっていきましょう！

県内農業委員会の皆様へ向けて、情報発信したい女性委員や委員会の取り組み等がございましたら、ぜひ、女性の会事務局へご連絡ください。